

●利用者を選ぶ「道の駅人気トイレ投票」で広島県第5位に入賞しました!!

中国地方道の駅連絡協議会が、道の駅利用者の人気投票をした結果、来夢とごうち道の駅トイレ（屋外トイレ及び売店内トイレ）が堂々の5位に入賞しました。

上位は軒並み新しい道の駅で、設置から19年経過している道の駅の入賞は喜ばしいことです。

当駅では決して掃除に手を抜きません。当たり前のことかもしれませんが、この「当たり前」を日々継続することは大変難しく、安芸太田町民が持つ「真面目にコツコツ頑張る精神」を発揮した結果であり、関係者や町民の方と共にこの快挙を喜びたいと思います。

●鹿児島県へ「民泊」のフィージビリティースタディー（費用対効果調査）を兼ね営業に行きました。

沖縄県内中学校への民泊修学旅行誘致プロジェクトが動き始め、沖縄公立中学校初の広島雪国民泊体験が既に決定していますが、今度は鹿児島県沿岸部に調査を兼ねて営業を開始しました。

鹿児島にとって最も近い豪雪地帯は安芸太田町です。今回の調査を経て、沖縄以上に時間はかかるかもしれませんが、誘致できる可能性のある場所だと分析しています。

私どもは他市町とは取組み方や営業先が異なりますが、それで良いと考えています。これからも安芸太田町の「強み」を戦略的視点で「感動共有型交流産業化」を目指し、積極的に取り組んでいきます。

●3月は役場と協働し、民泊説明会を「7回」実施しました。

現在の民泊登録家庭は84世帯です。

個人や地域を活性化するため、そして地域経済を活性化させるために、さらなる事業の拡大を目指しています。そのためにも参加いただけるご家庭を随時募集しています。

3月は7自治会の協力をいただき、説明を行いました。今後とも継続していきますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

●「日本第2位」の大手旅行会社が視察に来られました。

昨年に引き続き、本年も大手旅行会社が当町に視察に来られました。

昨年視察に来られた旅行会社から当町の話聞き、積極的に民泊に取り組んでいることに興味をもたれ、視察に来たとのことでした。

少しずつですが、当町の知名度が上がっています。なにより「人情」ブランドが浸透してきはじめました。当町が誇るべき町民のみなさんの「人情」が本物であるからこそ、ブランドとして認知されるのです。

●「^{おおくす}神奈川県立大楠高校」が下見に来られました。

本年11月9日に来町される学校の先生2名が視察に来られました。

その際、4軒の引き受け家庭を訪問されましたが、先生方は口々に「人情深くて明るい」「何より民泊家庭のみなさんが、民泊の意味と目的を他地域より明確に理解していらっしやるのが印象的だった。」と、話されました。また、とあるご家庭で聞いた言葉が印象的でした。

「我々は先生じゃないから特別なことは出来ない。でも先生や親兄弟に話せないことを話せ、いつでも帰ってこられるような存在でありたいと思って引き受けている。」「我々夫婦が家族の温かさや、ご近所の皆さんとの田舎ならではの関係性を感じてもらえるようにしたい。」と、普通にそんな言葉が出てくる民泊家庭のみなさんに、とても感銘を受けられた様子でした。

「今回の安芸太田町での民泊で人生観が変わる生徒が一人でも出てくれたら嬉しいし、ここならそんな気がする」と。

日本の将来を担う子どもたちに、安芸太田町が支援できる素晴らしいこの機会を喜びとして頑張りますよう!!